



平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ホクリヨウ
コード番号 1384 URL <http://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画部長 (氏名) 進藤 正紀

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第2四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成28年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	7,997	5.3	992	102.8	1,029	113.2	711	116.2
27年8月期第2四半期	7,596	—	489	—	483	—	329	—

(注) 包括利益 28年8月期第2四半期 677百万円 (86.4%) 27年8月期第2四半期 363百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	95.39	—
27年8月期第2四半期	55.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第2四半期	11,912	5,901	49.5
27年8月期	11,165	5,313	47.6

(参考) 自己資本 28年8月期第2四半期 5,901百万円 27年8月期 5,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年8月期	—	0.00	—	—	—
28年8月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成28年4月13日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,555	△0.2	1,360	31.3	1,426	33.6	890	33.4	119.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年8月期2Q	7,459,000 株	27年8月期	7,459,000 株
28年8月期2Q	— 株	27年8月期	— 株
28年8月期2Q	7,459,000 株	27年8月期2Q	5,900,823 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策の継続を背景に輸出企業の業績や雇用情勢が改善し、景気は穏やかな回復を続けております。しかしながら一方で、中国経済の減速傾向が見られるなど、景気の先行きの不透明感も残りました。

鶏卵業界におきましては、平成25年夏以降、加工用を中心に堅調な需要のもと高卵価が続いており、当第2四半期連結累計期間（平成27年9月1日～平成28年2月29日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ228円27銭（前年同期比13円98銭高）、東京Mサイズ平均は1キロ232円49銭（同5円35銭高）となりました。加えて、飼料価格は原料のとうもろこし・大豆粕価格が値下げした影響から、前年同期比約3%程度の下振れとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,997,565千円（前年同期比5.3%増）、営業利益は992,720千円（同102.8%増）、経常利益は1,029,600千円（同113.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は711,525千円（同116.2%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①鶏卵事業

当セグメントにおきましては、鶏卵相場が引続き堅調に推移しており売上金額は6,894,642千円（前年同期比5.1%増）となりました。

営業利益は、堅調な相場と飼料価格の低減による影響で1,160,075千円（同77.9%増）となりました。

②食品事業

当セグメントにおきましては、引続きインバウンド効果でホテル等への販売増が寄与し売上金額は1,102,529千円（同6.6%増）となりました。

営業利益は、適正な利益確保に注力したものの経費増で43,153千円（同4.0%減）となりました。

③その他

当セグメントにおきましては、売上金額は393千円（同3.1%増）、営業利益は58千円（同3.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて746,857千円増加し11,912,148千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて186,863千円増加し4,320,317千円となりました。これは、主として利益剰余金により現金及び預金が282,203千円増加したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて559,994千円増加し7,591,831千円となりました。これは、主として有形固定資産の取得により建物及び構築物が552,346千円、機械装置及び運搬具が78,470千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて159,182千円増加し6,010,713千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて377,024千円減少し3,404,344千円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が109,938千円減少したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて536,206千円増加し2,606,368千円となりました。これは、主として借入による長期借入金541,811千円増加したこと等によるものです。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて587,675千円増加し5,901,434千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益711,525千円の計上等により利益剰余金が622,017千円増加したこと等によるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は2,626,524千円（前連結会計年度末2,209,320千円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は1,109,664千円（前年同期は484,946千円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,002,686千円の計上、減価償却費366,035千円及び売上債権の減少111,488千円等による資金の増加が、仕入債務の減少105,783千円及び法人税等の支払額155,599千円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は1,162,879千円（同488,735千円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,271,883千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は470,417千円（同658,746千円の増加）となりました。これは主に長期借入金による収入800,000千円等による資金の増加が、長期借入金の返済による支出231,829千円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月期通期の業績予想につきましては、飼料価格が原料の値下げと円高要因により更なる低減が見込まれることから、平成27年10月14日の決算公表時に発表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（平成28年4月13日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,344,320	2,626,524
受取手形及び売掛金	1,377,542	1,266,053
商品及び製品	134,977	131,292
仕掛品	13,094	11,136
原材料及び貯蔵品	106,334	106,001
その他	158,699	181,334
貸倒引当金	△1,515	△2,025
流動資産合計	4,133,453	4,320,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,889,510	4,441,857
機械装置及び運搬具（純額）	1,010,405	1,088,875
土地	1,120,424	1,197,891
その他（純額）	336,281	237,159
有形固定資産合計	6,356,622	6,965,784
無形固定資産	80,442	76,425
投資その他の資産		
投資有価証券	454,376	406,414
その他	143,547	147,375
貸倒引当金	△3,152	△4,168
投資その他の資産合計	594,771	549,621
固定資産合計	7,031,836	7,591,831
資産合計	11,165,290	11,912,148
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,336,708	1,226,769
電子記録債務	153,733	157,889
短期借入金	635,000	635,000
1年内返済予定の長期借入金	388,098	414,458
未払法人税等	167,360	275,901
賞与引当金	115,000	94,500
役員賞与引当金	35,000	—
その他	950,468	599,826
流動負債合計	3,781,368	3,404,344
固定負債		
長期借入金	1,865,549	2,407,360
退職給付に係る負債	115,796	117,788
役員退職慰労引当金	67,000	71,150
その他	21,816	10,070
固定負債合計	2,070,161	2,606,368
負債合計	5,851,530	6,010,713

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,532	647,532
資本剰余金	346,782	346,782
利益剰余金	4,212,662	4,834,680
株主資本合計	5,206,977	5,828,995
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	106,781	72,439
その他の包括利益累計額合計	106,781	72,439
純資産合計	5,313,759	5,901,434
負債純資産合計	11,165,290	11,912,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
売上高	7,596,911	7,997,565
売上原価	6,127,275	5,998,520
売上総利益	1,469,635	1,999,044
販売費及び一般管理費	980,105	1,006,324
営業利益	489,530	992,720
営業外収益		
受取利息	139	279
受取配当金	2,934	3,016
仕入割引	10,653	10,596
受取賃貸料	22,740	22,331
その他	12,459	17,364
営業外収益合計	48,928	53,588
営業外費用		
支払利息	10,491	7,413
賃貸費用	9,672	8,925
株式交付費	3,878	—
株式公開費用	30,724	—
その他	687	369
営業外費用合計	55,456	16,708
経常利益	483,001	1,029,600
特別利益		
固定資産売却益	408	—
特別利益合計	408	—
特別損失		
固定資産売却損	286	—
固定資産除却損	15,884	26,913
特別損失合計	16,170	26,913
税金等調整前四半期純利益	467,239	1,002,686
法人税、住民税及び事業税	134,793	258,828
法人税等調整額	3,330	32,333
法人税等合計	138,124	291,161
四半期純利益	329,114	711,525
親会社株主に帰属する四半期純利益	329,114	711,525

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	329,114	711,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,213	△34,342
その他の包括利益合計	34,213	△34,342
四半期包括利益	363,328	677,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,328	677,183

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	467,239	1,002,686
減価償却費	305,213	366,035
のれん償却額	7,475	7,475
株式交付費	3,878	—
株式公開費用	30,724	—
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△591	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,208	1,526
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△20,500
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,200	△35,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,056	1,992
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	13,950	4,150
受取利息及び受取配当金	△3,073	△3,296
支払利息	10,491	7,413
固定資産除却損	15,884	26,913
固定資産売却損益 (△は益)	△121	—
売上債権の増減額 (△は増加)	116,140	111,488
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,193	5,976
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,985	△105,783
未払金の増減額 (△は減少)	△71,394	△48,578
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60,208	7,760
その他	8,558	△60,875
小計	779,637	1,269,385
利息及び配当金の受取額	3,073	3,296
利息の支払額	△10,529	△7,418
法人税等の支払額	△287,235	△155,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	484,946	1,109,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△135,000	—
定期預金の払戻による収入	135,000	135,000
有形固定資産の取得による支出	△484,884	△1,271,883
有形固定資産の売却による収入	657	—
無形固定資産の取得による支出	△11,702	△5,997
投資有価証券の取得による支出	△1,705	△2,266
その他	8,899	△17,731
投資活動によるキャッシュ・フロー	△488,735	△1,162,879
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	470,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△293,779	△231,829
リース債務の返済による支出	△10,505	△8,245
株式の発行による収入	553,150	—
配当金の支払額	△38,860	△89,508
株式交付費の支出	△3,628	—
株式公開費用の支払額	△17,630	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	658,746	470,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	654,958	417,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,180,792	2,209,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,835,750	2,626,524

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,562,575	1,033,954	7,596,529	381	7,596,911
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,562,575	1,033,954	7,596,529	381	7,596,911
セグメント利益	652,206	44,948	697,155	61	697,216

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	697,155
「その他」の区分の利益	61
全社費用（注）	△207,686
四半期連結損益計算書の営業利益	489,530

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成27年9月1日至平成28年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	鶏卵事業	食品事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,894,642	1,102,529	7,997,172	393	7,997,565
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,894,642	1,102,529	7,997,172	393	7,997,565
セグメント利益	1,160,075	43,153	1,203,228	58	1,203,287

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飼料及び包装資材の販売事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,203,228
「その他」の区分の利益	58
全社費用（注）	△210,566
四半期連結損益計算書の営業利益	992,720

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。